

公共下水道事業会計

令和4年度予算の概要について

令和4年度予算について

▶ 予算編成における基本的な考え方

- 「川越市上下水道ビジョン」及び「川越市上下水道事業経営戦略」に掲げる事業の着実な執行を図れるよう取り組みました。
- 厳しい経営状況が見込まれる中、事業の安定性と将来にわたる継続性を確保しつつ、更なる経営の効率化を図り、経営基盤の強化に取り組みました。

▶ 収益的収支

- 収入については引き続き債権徴収に厳正に対応することによる収納率の向上や、資産の有効活用による収入の確保に努めました。
- 支出については、事業費の縮減や平準化等による支出の削減に努めました。
- 「費用対効果」を考慮し、優先度の高い事業への財源配分に努めました。

▶ 資本的収支

- 経営戦略で策定した投資計画に基づき、建設改良費を計上しました。
- 入札不調等で執行できなかった工事等を実施できるよう予算を確保しました。

収益的収支（3条予算）

【税抜き】

（単位：円）

科目	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	【参考】令和3年度決算額
下水道事業収益	6,008,475,000	6,025,290,000	5,888,851,088
営業収益	4,311,212,000	4,270,108,000	4,168,320,830
（うち下水道使用料）	(3,228,242,000)	(3,256,123,000)	(3,233,376,236)
営業外収益	1,677,500,000	1,735,099,000	1,701,498,608
特別利益	19,763,000	20,083,000	19,031,650
下水道事業費用	5,984,807,000	6,012,163,000	5,682,353,461
営業費用	5,612,521,000	5,632,573,000	5,326,579,659
営業外費用	343,416,000	351,225,000	336,626,777
特別損失	23,870,000	23,365,000	19,147,025
予備費	5,000,000	5,000,000	0
当年度純利益	23,668,000	13,127,000	206,497,627

収益的収支の主な内容

▶ 下水道事業収益（60億847万5千円）

下水道使用料 32億2,824万2千円

⇒近年の実績値や人口推計値等により算出した結果、前年度当初予算に比べ減。

▶ 下水道事業費用（59億8,480万7千円）

雨水ポンプ場維持事業 3億5,694万1千円

⇒雨水ポンプ場の機能を維持するための事業。

◎主な内容：雨水ポンプ場及び汚水中継ポンプ場施設運転管理業務委託（雨水分）
(1億510万8千円)

霞ヶ関第二雨水ポンプ場No.4 ポンプ分解整備修繕（5,000万円）

下水道使用料徴収事務負担金 2億2,428万7千円

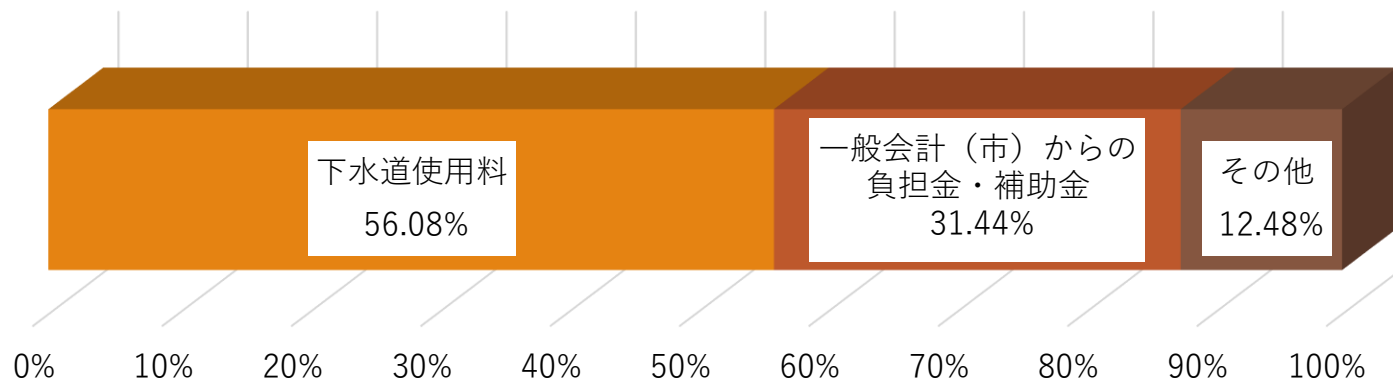
⇒水道事業会計で合わせて行っている下水道使用料徴収事務に対する負担金。

流域下水道維持管理負担金 14億6,036万4千円

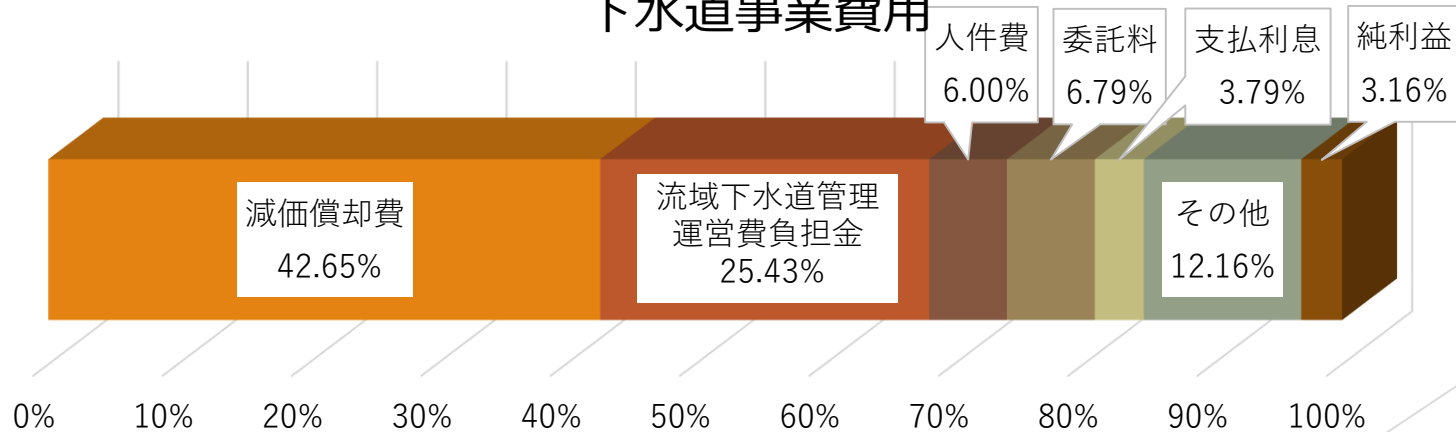
⇒汚水処理を行っている荒川右岸流域下水道の管理運営費に対する負担金。

収益的収支の構成比率

下水道事業収益



下水道事業費用



資本的収支（4条予算）

【税込み】

（単位：円）

科目	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	【参考】令和3年度決算額
資本的収入	871,862,000	808,597,000	682,921,003
企業債	500,000,000	600,000,000	354,000,000
国庫補助金	60,000,000	34,000,000	116,780,000
工事負担金	608	0	283,100
受益者負担金	37,500,000	33,000,000	32,665,850
分担金	9,300,000	9,300,000	42,824,110
他会計負担金	75,929,000	72,627,000	72,477,943
他会計補助金	188,521,000	59,670,000	63,890,000
固定資産売却代金	4,000	0	0
資本的支出	3,609,678,000	3,328,385,000	3,026,880,525
建設改良費	2,472,625,000	2,141,928,000	1,845,425,628
企業債償還金	1,132,053,000	1,181,457,000	1,181,454,897
予備費	5,000,000	5,000,000	0
資本的収支の不足額	2,737,816,000	2,519,788,000	2,343,959,522

資本的収支の主な内容

▶ 資本的収入（8億7,186万2千円）

企業債 5億円

⇒ 内部留保資金残高を調整するため経営戦略の数値から1億円減額。

資本的収支の不足額 27億3,781万6千円

⇒ 消費税資本的収支調整額（1億7,275万2千円）、
損益勘定留保資金（25億6,506万4千円）で補填。

▶ 資本的支出（36億967万8千円）

藤原町雨水貯留施設築造事業（令和4年度～5年度継続事業） 1億5,000万円

的場北一丁目下水道管路施設布設替事業（令和4年度～5年度継続事業） 1億1,880万円

岸町一丁目下水道管路施設更生事業（令和4年度～5年度継続事業） 1億5,000万円

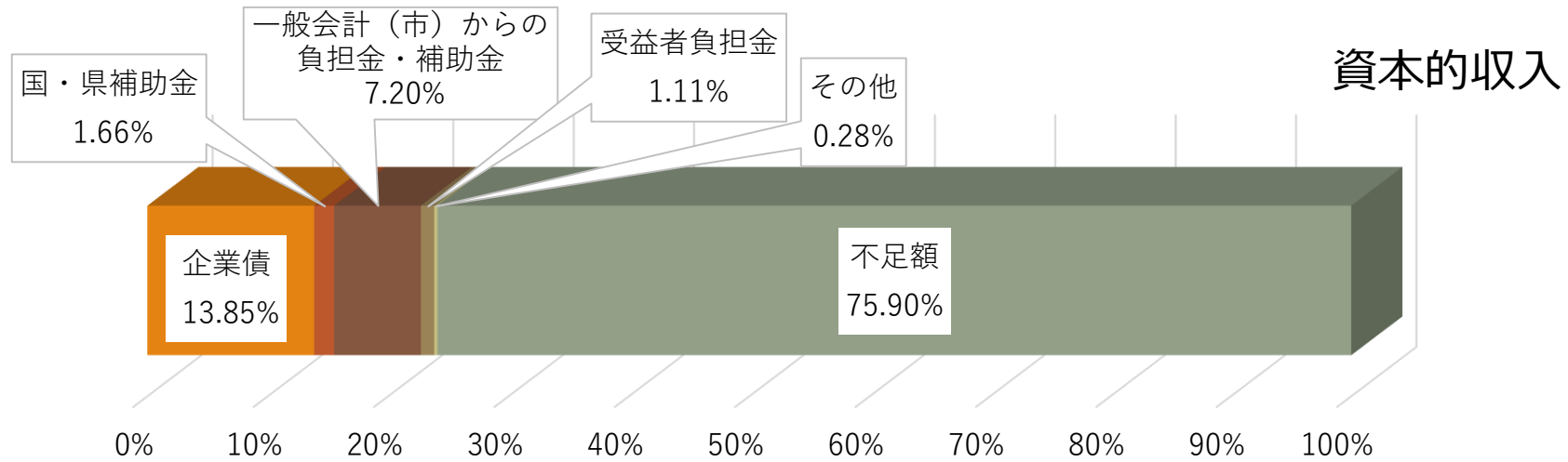
汚水管渠改良事業 1億3,986万円

⇒ 老朽化した下水道施設の長寿命化等を計画的に推進する事業（1,215m）。

汚水管渠整備事業 6億4,428万9千円

⇒ 汚水管渠の築造工事を行う事業（3,051m）。

資本的収支の構成比率



資本的支出

